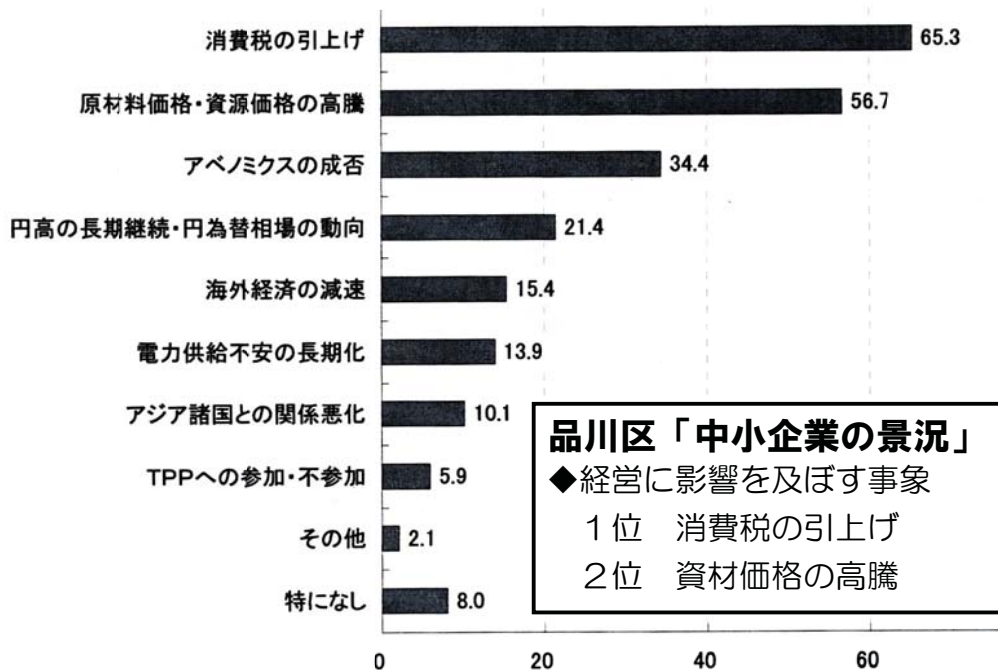


なかつか 亮



アベノミクス景気と言うけども… 区の調査で判明

消費税、資材高騰が 中小企業の経営を圧迫!



品川区「中小企業の景況」
 ◆経営に影響を及ぼす事象
 1位 消費税の引上げ
 2位 資材価格の高騰

「アベノミクスはうちには関係が無い。逆に材料高騰でもっと厳しくなった」—中小企業からこうした声が多数あがっています。この声を裏付けるように、区の中小企業調査でもアベノミクスやTPPへの期待は薄く、逆に「消費税引上げ」「資材価格高騰」による経営圧迫を心配していることがわかりました。

品川区ものづくり・経営支援課 平成25年1月～3月調査 357事業所回答

安倍政権が最大の売り物にしている「アベノミクス」で景気は良くなるのでしょうか？

品川区が今年1月～3月にかけて実施した「品川区◆中小企業の景況」では「経営に影響を及ぼす事象」の質問で「一位：消費税引上げ65%」「二位：資材価格の高騰56%」と回答しています。

ズバリ！景気が良くなるどころか、逆に消費税増税や円安による資材高騰で中小企業の経営が圧迫され、不安材料として挙げられています。

裏へ

週刊区政報告に対するご意見、ご要望お寄せください バックナンバーはHPに掲載

フェイスブック ほぼ毎日更新中！ 気軽に「友達リクエスト」の送信を

中小企業は経済の柱

日本経済の6割を占めるのが家計消費。中小零細企業は東京の事業者数の9割、従業員数の6割を占めますから、まさに東京の経済の根幹です。

この中小企業が安倍政権が進める消費税引上げとアベノミクスによる円安で材料高騰で一段と苦しめられたら、景気も暮らしも悪化するのには明らかではないでしょうか。

経済指数さらに悪化

実際に経済指数は既に悪化しています。

雇用者報酬は前年比0・3%の減少。三大銀行グループの中小企業への貸出比率は最低を更新。企業の設備投資は5期連続減少です。つまり日銀が一万円

札をジャブジャブ供給しても回るべきところにお金が回っておらず、实体经济は冷え込んだままなのです。

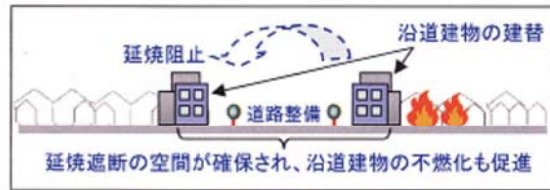
その上、円安で生活品まで高騰しているため庶民の暮らしはダブルピンチ。結局、アベノミクスで大儲けしているのは一部の投資家と富裕層だけ。これでは格差と貧困を更にさらに広げるだけではないでしょうか。



マスコミは「アベノミクスで好景気」と大合唱ですが実態は嘘をつきません。中小企業の営業支援と仕事づくりに、働く者の賃金引上で内需拡大こそデフレ不況の克服のカギです。

なかつか亮

29号線を「延焼遮断帯」と言いながら根拠となるシュミレーションは非公開??



広範囲に渡り、建物が焼失

市街地の延焼を遮断

東京都が作成したイラスト資料(右)



頑張ります (左: 小池晃 中央: 白石たみお 右: なかつか亮)

都と区は29号線道路について「道路が火災を広げない延焼遮断帯になる」とイラストを示して住民に説明。ところがその根拠が今だに非公開です。道路で火災延焼を止めると説明しながら、なぜ検証データを非公開にするのでしょうか?根拠の無い「安全」とは、まさに「安全神話」です。

道路は震災時に車両火災の危険も。道路の両脇で火災が発生すれば、どちらも燃え広がります。防災の役に立たない道路は白紙に戻し、本格的な防災対策を住民参加と合意で作しましょう。 まちを分断する道路計画は中止を!!

今回の無料法律相談会は日程が決まり次第、お知らせします

急なご相談はご遠慮なく、お電話ください なかつか亮

連絡先 昼: 区議控室 **5742-6818** 夜: 事務所 **3773-3231**